

アセスメントの総合的解釈

障害児教育講座・吉松靖文

1. 授業のねらい

客観的で実効的なアセスメントに基づく特別支援教育の実践的スキルの獲得を目標とした。具体的には、標準化された発達検査の結果、かかわりながらの行動観察・実態把握、生育歴・家族状況等の環境要因等の情報に基づき、学習・行動につまずきを抱えている児童・生徒に対する総合的なアセスメントとアセスメントに基づく教育支援の立案ができることを目標とした。

2. 授業の進め方

毎回、受講生の中から小・中学校において学習・行動につまずきのある児童・生徒への教育支援を実習で行っている者が持ち回りでケース発表を行った。

ケース発表にあたっては、事前に発表資料を作成し、授業担当教員に提出を求めた。資料には、学習・行動に関する実態把握、標準化された個別発達検査の結果、生育歴・家族歴等の資料を可能な限り収集することとした。また、実習で行ったかかわり・支援の経緯の記述を求めた。

授業では、発表者が資料に従って発表した後、受講生及び授業担当教員と質疑を行った。その後、3～5人のグループに分かれ、子どもの特性についての解釈とそれに基づく具体的足案の在り方について話し合いを行った。グループでの話し合いの後、グループ毎に話し合った内容を発表した。その後、授業担当教員からのコメントや解説を行った。

授業終了後、各班の代表にディスカッションの内容等をレポートとして提出を求めた。

なお、本授業にあたっては、昨年度まで授業担当教員であった花熊暁教授も可能な限り参加した。

3. 授業評価のアンケートの実施方法等

7点尺度(1: とてもそう思わない～ 7:とてもそう

思う)で図1にある7項目について、評価を求めた。さらに、全体的な意見・感想の自由記述を求めた。

4. アンケートの結果

結果は図1の通りであった。すべての項目で、受講生は「とてもそう思う(よい)」「そう思う(よい)」と評価している受講生がほとんどであった。

各項目についての受講生のコメントには以下のようなものがあった

- 1) 教材の提示、資料の配布は適切に行われたと思いますか?(記入7名)
 - ・各自が資料提示をしたので、それぞれの実態にあった資料を工夫していたと思う。
 - ・毎回丁寧に資料を作ってくれたので、よかったです。
 - ・実際の資料等が配付されてよかった。各班のレポートが次回に配られるともっとよかったかも
- 2) 教員の講義の進め方は適切だったと思いますか?(記入7名)
 - ・終わりの時間が過ぎることが多かった。
 - ・最後の指導助言が適切だったから。
- 3) 教室の設備は十分だったと思いますか?(記入2名)
 - ・エアコンの音が少しうるさくて、先生の声が聞き取りにくいことがありました。
 - ・受講人数にも適していた。
- 4) 授業に積極的に取り組むことができましたか?(記入2名)
 - ・小グループでの話し合いを全体で話し合うという流れは話しやすく取り組みやすかった。発言することはあまりありませんでしたが、グループの皆さんの意見をまとめたりして、整理できた。
- 5) 授業の内容はあなたの満足のいくものでしたか?(記入7名)
 - ・いろいろな事例を通して、適切な支援の在り

方について学べたから。

・事例へのアドバイスがとても参考になりました。

6) 授業の内容はあなたの役に立ちましたか?(記入6名)

- ・自分の事例で困っていることをアドバイスしてもらい助かった。
- ・子どもへ生かすことができた。
- ・来年現場に戻ってから役立ちそうです。

7) あなたの授業の理解度はどれくらいですか?(記入2名)

- ・まだ気がつかないこともあるので。
- ・事例から得た知識を支援に結びつけられる自信がまだ十分ありません。

その他の自由記述については以下のようなものがあつた。

- ・前期にあつた方が、ここでの支援方法を後期で生かせるのでいいと思う。

5. 授業評価を実施して

受講生はみんな積極的に受講しており、毎回の授業の発表やディスカッションにそれが現れていた。授業に対する評価も非常に肯定的なものであり、否定的な評価は1項目1名のみであった。このように本授業は受講生にとって非常に満足度が高く、特別支援教育の実践的スキルの獲得という目標が十分果たされたものと思う。

一方、開講時期や教室環境、授業の進め方についての意見も得られた。前期にこの授業を開講してほしいという意見があつたが、前期は特別支援教育に関する様々な基礎的知識の習得が必要であり、本授業のような応用的な授業を前期に開講することは難しいと思われる。授業終了が遅れることがあつたという指摘については、次年度以降、時間の割り振りを検討するなどし、時間内に終了できるように努めたい。授業後のレポートの共有の在り方についても次年度検討したい。

